

【高梁川】ベルトコンベア等仕様書（令和 8 年 1 0 月 2 1 日～令和 9 年 3 月 1 2 日（1 4 3 日））

品 名	規 格（1 セット分）	台 数
1. ベルトコンベア	○機種（例） 日工株式会社製 MB 3 5 S P 1 - 7（同等品）全長 7 m 型 ①リブ型 3 台（うち予備 1 台） ②ヒラ型 1 1 台（うち予備 1 台） (1) 規格詳細 ・全長 7 m×ベルト幅 3 5 c m 型 ・舟底形受板式 電動モータープーリー（出力 1 k W） (2) 付属品 ・ベルトコンベア接続用コード ・制御盤 ・非常停止装置（ロープ式（ワイヤー式）） (3) 安全性（緊急停止等） ・<u>ロープ式（ワイヤー式）緊急停止装置が附属していること</u> (4) 設置 ・重心点（紐掛け位置）表示	①リブ型 3 台 （うち予備 1 台） ②ヒラ型 1 1 台 （うち予備 1 台）
2. 発電機	○機種（例）やまびこ製（DGM250MK-PD） 2 0 / 2 5 kVA オイルガード付き ・三相単相同時出力式、大容量タンク、軽油式 ・7 0 % 負荷時消費量 1 2 / 1 5 k W または 3 . 3 / 4 . 2 L/h ・燃料満タンの状態において総重量が 950kg 未満であること （3. 小型貨物自動車（小型トラック）に積載するため） ・アースが備え付けてあること ・ベルトでトラックに固定すること ・盗難防止用の南京錠などをセンターで附属することがある	2 台
3. 小型貨物自動車 （小型トラック） 【発電機を積載】	車 種 1 . 0 t ～ 1 . 5 t トラック （平成 29 年 3 月 12 日以降に取得した普通免許で 運転可能なものであること） 用 途 上記 2 . 発電機を積載する 年 式 初度登録から 9 年未満であること 走行距離累計 9 万キロ未満であること エ ン ジ ン 2 0 0 0 c c 以下（ガソリン仕様） /ディーゼル仕様（最新規制適合） トランスミッション A T （3 速以上） 駆 動 方 式 <u>4 W D</u> 最大積載量 9 0 0 k g 以上～2 t 未満 デッキ開 方 向 3 方開 デ ッ キ ゴムマット敷設等滑止を講じること パワーステアリング装備 エアコン装備 マット装備	2 台

	カーナビ装備なし（カーナビの撤去ができない場合は、テレビ受信機能を無効にすること） スタッドレスタイヤ 要（10月～3月頃※納入時装着済みのこと） 代車の提供 要 1ヶ月当たりの走行距離 約50km （発掘調査区域（中州）を走行） ○車種（例） トヨエース（トヨタ）、ボンゴトラック（マツダ） エルフミオ（いすゞ）	
4.キャプタイヤ	※配線方法は次のとおり（別添、配線図を参照すること） ①1mメス（丸型）コネクタ（発電機→①→②へ）…1本 ②5mオス（丸型）コネクタ（①→②→分電盤へ）…1本 ③コネクターコード1mメス（平型）コネクタ （分電盤→③→④）…1本 ④ベルコンキャプタイヤ（中間コード）5.5mm×20m （③→④→⑤）…3本+1本（予備） ⑤ベルコンキャプタイヤ（分岐コード）5.5mm×7m （⑤→ベルトコンベア）…5本+1本（予備） ・下線部は配線した状態で納品すること ・キャプタイヤプロテクタ 分電盤周辺の配線を整理できる程度に配置すること ・発掘作業において足元に支障がない配線仕様とすること （ベルトコンベア同士を直列で配線することが望ましい）	2セット
5.動力用分電盤 （スタンド付き）	・発電機（トラック車載）は作業日毎に現場に搬入するため、発電機←→分電盤との接続部分が容易に着脱できるように配線すること（4.キャプタイヤの①←→②の接続を想定）	2台
6.トラック 昇降ステップ	・上記3. 小型貨物自動車（小型トラック）2台に各1台設置すること	2台
※共通事項	(1) 搬入先 倉敷市酒津 高梁川中州（別添、地図のとおり） (2) メンテナンス・故障等があった時に、迅速な対応ができ、操作・性能・耐久面等において問題がなく、上記の条件を満たすものであればメーカー・機種は問わない。 (3) 動産総合保険に加入すること。 (4) 毎月1回以上は現場メンテナンスをおこなうこと。 (5) 納入時に現場職員及び作業員に操作方法のレクチャーをおこなうこと。 (6) 大雨・台風など、河川増水による現場退避時に現場事務所までの搬出・再搬入の対応が別途可能であること。 (7) この仕様書に記載のない事項又は疑義のある事項については、当センターへ確認すること。	